

▶プログラム◀

1：公営企業会計等とは
官公庁会計との相違
企業会計との相違

明瞭性の原則（表示面の原則）
継続性の原則
（真実性を確保するための原則）
安全性（又は）保守主義の原則
（控えめな利益を計上する原則）

2：簿記の原理
複式簿記とは
取引→仕訳→元帳→試算表→損益計算書・貸借対照表まで
複式簿記の簡単な記帳練習
～実際の取引例を用いて簿記一巡の流れを習得します～

4：会計制度の改正について

5：発生主義の考え方
現金主義と発生主義
（より正確な損益の認識のために）
期間損益計算と発生主義
（費用収益対応の原則）

3：公営企業の会計の原則
（守るべき諸原則）
真実性の原則（最上位原則）
正規の簿記の原則
（複式簿記の原則）
資本取引と損益取引との区分の原則
（元手と利益の区別）

6：年度所属区分

7：消費税の経理

8：決算書の見方

連絡事項

- ①『やさしい公営企業会計(改訂版)』(ぎょうせい)をテキストとして配布いたします。
- ②電卓をご持参ください。

講師紹介

公認会計士・税理士
前・総務省公益法人会計基準実施検討委員会委員
都井 清史氏
1981年：公認会計士2次試験合格後、すぐに会計士試験予備校の講師となる
1983年：神戸大学経営学部会計学科卒業
1988年：総合商社・外資系監査法人を経て、公認

会計士登録後独立
その後、日本公認会計士協会非営利法人委員会公益法人会計監査専門部会専門員を経て、総務省公益法人会計基準実施検討委員会委員、ファイナンシャル・プランニング技能検定委員などの要職を歴任、現在に至る。

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60015607 『新任担当者のための地方公営企業会計入門講座』参加申込書

※NOMA記入

--	--	--	--	--	--	--	--

〈追加開催〉令和2年9月17日～18日

会員 一般（該当欄にレ印）

役所名		電話	()	内線		<ご連絡担当者>
		FAX	()			
所在地	〒					所属
フリガナ		フリガナ		経験	年	フリガナ
参加者氏名	所属部課	フリガナ		年数	ヶ月	氏名
	役職名					
フリガナ		フリガナ		経験	年	メールアドレス
参加者氏名	所属部課			年数	ヶ月	
	役職名					
フリガナ		フリガナ		経験	年	<通信欄>
参加者氏名	所属部課			年数	ヶ月	
	役職名					

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内

②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □不要

（経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください）